

広報 あなたと町政を結ぶ



かわじま

1992

1

No. 382

新しいスタート



成人式が一月十五日に広域福祉会館で行われ、三百七十六人のかたが新しく成人の仲間入りをしました。会場は女性の和服姿が目立ち、華やかな雰囲気につつまれていました。

式典終了後の記念講演では、大東文化大学陸上競技部監督の青葉昌幸教授が「スポーツと人生(自立)」と題して、スポーツを通じて得た人生観を交えながら成人にあたっての心構えなどを講演しました。

●主な内容

- 一般会計に3億4,608万円を追加補正(12月定例議会).....②-③
- 山崎建設大臣 川島排水機場を視察.....④
- 確定申告はお早めに.....⑤
- おすすめよう生涯学習.....⑥-⑦
- まちの話題・町民文芸.....⑧-⑨
- くらしの窓.....⑩-⑪
- 保健メモ.....⑫

2月の役場 土曜閉庁日

8日・22日

1月1日の人口と世帯

総人口	22,705人
前月との差	61人増
男	11,398人
女	11,307人
世帯数	5,771世帯
前月との差	20世帯増

保健メモ

乳幼児相談

とき 2月4日(火) 午前9時
30分から11時まで
対象 生後1か月から小学校入学まで
担当 保健婦

乳児健診

とき 2月3日(月) 午後1時
30分から2時まで
対象 平成3年9月から10月生まれの子と前回受けられなかった子
担当 医師・栄養士・保健婦
※いずれも会場は保健センターで行います。

いきいきスマート教室

とき 2月13日(木)・17日(月)
午後1時30分から午後3時30分まで、2月18日(火) 午前9時30分から午後1時まで
ところ 保健センター
費用 無料
持参品 筆記用具・健康手帳・エプロン
○体重が気になるかたのための教室です。



元気で

祖父江 李奈ちゃん (中山一 一九六一―二七)

「友だちと外で遊ぶことが多く、じっとしていることがありません。最近、何にでも興味を示すようになり、テレビのコマーシャルに合わせて歌ったり、ドラマを見て演技のつもりで泣くかっこうをしたりと、いろいろなことをまねします。」とお母さんの佐代子さん。

←一月の乳幼児相談会場で

貧血予防教室

とき 2月25日(火) 午前9時
30分から午後1時まで
ところ 保健センター
費用 無料
持参品 筆記用具・健康手帳・エプロン
※いずれも、申し込み・詳しいことは、保健センター(☎97-1811内50)へ。(午前中のみ受け付けます。)

保健婦だより



妊娠とたばこ

妊娠中にたばこを吸っていると、低体重児・未熟児の出産や早産など、いろいろな妊娠異常や新生児異常が起きやすくなります。

これらの原因としては、たばこを吸うと毛細血管が収縮し、胎盤への血流が減少して胎児にじゅうぶんな栄養がいかなくなることや、たばこの煙を吸っている間胎児が酸欠状態になることなどが考えられています。

胎児に及ぼすたばこの影響は、一日の喫煙本数が多いほど増大します。また、自分では吸わなくても家族などが近くで喫煙していると、間接喫煙で害を受けることにもなります。妊娠中の喫煙は絶対にやめることはもちろん、周囲の協力を得たり、喫煙場所は避けるよう注意しましょう。

麻しん(はしか)の予防接種

実施日	時間	会場
2月27日(木)・3月6日(金)	午後1時30分から2時まで	保健センター
該当者	平成元年4月2日から平成2年8月31日までに生まれた子。(ただし、既に予防接種を受けたり、はしかにかかった子は必要ありません。)	
費用	3,500円(5,000円のうち1,500円は町負担)、ただし、生活保護世帯は無料になりますので、福祉課の証明書を持参してください。	
申込み	1月31日までに保健センター(☎97-1811内41)へ。(午前中のみ)	

町では、今年三百七十六人のかたが成人の仲間入りをしました。成人式の会場では、久しぶりの友だちと懐かしい会話の輪が広がり、明るい笑い声が響いていました。しかし、ちょっと気になったのが式典や講演会での成人者のおしゃべり。取材しているわたしさえ、あいさつに立っているかたや講師の先生に申し訳ないような気持ちになりました。

この傾向は、ほかの成人式会場でも最近見受けられるとか。時代は変わっても、ひとの話聞くたいせつさは忘れたくないですね。

編集室

12月の火災と救急の出勤

=火災=		=救急=	
件数	0件	件数	55件(24件 21件 10件)
損害額	0円	搬送人員	56人(27人 20人 9人)

平成3年1月~12月累計			
件数	16件	件数	481件(179件 214件 88件)
損害額	61,846,000円	搬送人員	489人(214人 204人 71人)

川越地区消防組合
川島町管内

節目の年 創意工夫と英知で



町長 山口 泰正

新年明けましておめでとうござい
ます。町民の皆様には、すこや
かにて希望に満ちた新年をお迎え
のことと、お喜び申し上げます。
昨年、計画いたしました諸事
業も、皆様の温かいご支援ご協力
をいただきまして順調に進展する
ことができました。

二十一世紀を目前にして、国の
内外では歴史的な大転換期を迎え
ておりますが、当町行政も時代変
化を的確にとらえて、町民の皆様
の期待と信頼に応え、潤いと活力
のあるまちづくりを目指し、努力
する決意であります。

国内経済をみますと、バブル経
済の崩壊、強い市場開放要求等、
先行きに一層の厳しさを感じさせ
ており、町財政も少なからず影響
があるものと考えます。

こうした中にあっても、行政は
一日としてゆるがせにはできませ
ん。昨年は、今年を見据えた準備
段階として、内部の充実を図って

まいりました。

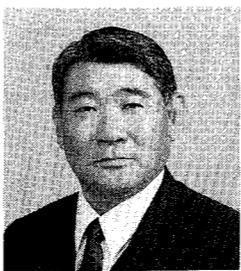
今年、これら準備していた事
業を果しあるものとすべき年であ
ります。西中学校建設、平成の森
公園の事業着手をはじめ、インテ
ーチェンジ周辺開発、総合運動公
園、生涯学習等の推進、生活環境
の整備、社会福祉の充実等、諸事
業を実施してまいりたいと思いま
す。また、本年は町制施行二十周
年という節目の年でもありますの
で、記念事業等も実施したいと考
えております。

このように、今年、事業が山積
しており、町財政は非常に厳しい
状況にあります。しかし、このよ
うな時こそ、役場職員一同、創意
工夫、英知を出し合い乗り越えて
二十一世紀への架け橋としなけれ
ばなりません。

このよふなことから、今年、川
島町にとりましても節目の年であ
り、地方行政の真価の問われる年
と私自身肝に銘じ、最大限の努力
を傾注する所存であります。

どうか町民の皆様には、一層の
ご支援ご協力を心からお願ひ申し
上げますとともに、この一年が皆
様にとりまして、幸多い年となり
ますようお願い申し上げます。
年頭のごあいさついたします。

長期的展望に立つ町づくりを



議会議員 小森谷 清

町民の皆様、明けましておめで
とございます。一九九二年の新
春を家族おそろいで迎えのこ
ととお喜び申し上げます。
皆様には日ごろ町議会に対し
て、温かいご理解と絶大なご
協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は、世界史上に残る湾岸戦
争の勃発で正月気分を吹き飛ばさ
れ、さらにソ連邦の崩壊等激動の
年でありました。

国内におきましては、バブル経
済の崩壊やウルグアイラウンド交
渉等の経済問題をはじめ、海部政
権から宮沢政権への政権交代、ま
た、町においては、統一地方選や
三度にわたる長雨台風による出水
等、多くの出来事があり、国の内
外ともきわめて流動的な中で一
九九二年の幕開けとなりました。

当町におきましても、町を取り
巻く状況は大きく変化しています。
このような状況の中で、町議会と
いたしまして、二十一世紀に向

けて取り組みなければならぬ多
くのプロジェクトがあります。圏
央道川島インターチェンジ周辺開
発の推進や、堤外総合運動公園の
設置、生涯学習の推進などの事業
を進めることはもちろん、長い間
の懸案でありました西中学校の建
設、平成の森公園の用地買収等町
はじまって以来の大事業に向けて、
執行部、議会が一体となりその実
現に積極的に取り組んでまいり所
存でございます。

このほか、生活環境の整備、社
会福祉の充実、農林工業の振興
等多くの課題を推進していかなけ
ればなりません。限られた財源の
中で、膨大な行政需要に応えてい
くためには、町民の皆様と手を携
えての町づくり以外にないと考え
ております。本年は私たちの川島
町も町制施行二十周年を迎える記
念すべき年であり、私も微力では
ありますが、議会の円滑な運営に
努めながら町政の推進に積極的に
取り組み皆様のご期待にそえるよ
う努力してまいりたいと思ひます。

年頭にあたり、改めて皆様のご
協力を感謝申し上げますとともに
に、本年も健康で良い年でありま
すよう心からご祈念申し上げます。
年のごあいさついたします。

3億4,608万円を追加補正(一般会計)

地域福祉基金条例の制定など

十二月の定例議会が、十二月九日から十三
日までの会期五日間で行われました。
この議会では、地域福祉基金条例の制定、
平成三年度一般会計補正予算、固定資産評価
審査委員会委員の選任など八件が審議され、
すべての議案が原案どおり可決されました。
主な内容は次のとおりです。

▼地域福祉基金条例の制定

地域の在宅福祉、保健福祉活動
の推進を図る目的で、地方交付税
で措置された資金を基に、その利
子で福祉の充実を図るものです。

▼平成三年度一般会計補正予算 (第五号)

平成三年度一般会計補正予算
は、町税、地方交付税などが増え
たため、三億四千六百八万円を追
加し、歳入歳出をそれぞれ五十七
億二千三百二十三万三千円とする
ものです。

▼平成三年度国民健康保険特別会 計補正予算(第一号)

一般療養費支払や老人保健医療
費拠出金等の増加に伴い、歳入歳
出をそれぞれ九億九千三百三十七
万七千円とするものです。

▼町道路線の廃止

川島町大字芝沼地内に県営水田
農業確立排水対策特別事業として

県が排水機場を建設するため、設
置内の道路を廃止するものです。

▼町道路線の認定

県が排水機場を建設するため、
設置内の道路の終点を変更して認
定するものです。

▼業務委託契約の締結

町立西中学校建設工事実施設計
の業務委託契約を次のとおり締結
するため、議決を求めたものです。
〔委託金額〕三千九百九十三万八
千二百五十円
〔委託業者〕(株)土屋巖建築設計
事務所

▼固定資産評価審査委員会委員の 選任

十二月二十四日付けで任期満了
となる固定資産評価審査委員会委
員に、川島町大字紫竹一〇番地
小高正治氏を再任するため、同意
を求めたものです。

▼国土利用計画の策定

国土利用計画法に基づき、長期
にわたり安定した均衡ある土地利
用を図るため、町の区域の国土利
用に関し必要な事項を定めたもの
です。

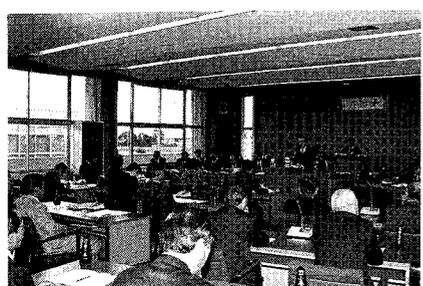
▼請願

◎出丸用水及び伊草用水の排水路
整備について
上伊草地内の町道二一五号線と
三二七号線の交差する付近は、雨
量が多いために道路が冠水して通
行不能となるとともに、沿線住宅
の床下浸水や浄化槽の氾濫被害が
たびたび発生し、しかも、増水に
よる二次災害が心配されるため、
早急に排水路整備をしてほしい一
旨、下廊区長 西村芳太郎氏外百
五名から請願がありました。

この件は、審査の結果、採択に
なりました。

▼陳情

◎排水溝の整備について



12月定例議会

平成三年の度重なる台風襲来
に際し、鳥羽井から谷中諏訪神社
にかけての道路沿いの排水路の一
部が排水が悪く、農作物等に被害
があり困っているため、排水溝の
整備をしてほしい一旨、鳥西区
長 神田福太郎氏外十一名から陳
情がありました。

この件は、審査の結果、趣旨採
択になりました。

◎「原爆被害者援護法」制定促進
について
原爆被害者であるがゆえの苦し
み、悩み、不安は、戦後四十数年
経た今でも薄れるどころか、高齢
化、病弱化とあいまっていっそう
深刻となっている。現在の「原爆
医療法」「被爆者特別措置法」では
不十分であり、国に対して「原爆
被害者援護法」の制定の促進を求
める意見書を提出してほしい一
旨、鴻巣市本町六一一十 堀田
シヅエ氏から陳情がありました。

この件は、審査の結果、採択に
なりました。

◎排水対策整備について

現在、町で計画している平成の
森公園計画周辺地域は、農地の埋
め立てにより多雨の場合排水が悪
く、農作物に多大な被害を受けて
いる。こうした中で、平成の森公
園が建設されるとますます排水が
悪くなると考えられるため、付近
の排水計画と対策をしてほしい。

また、この周辺の埋め立てで基準
を超える高さの土盛りもあり、農
業振興と併せて農家に指導をして
ほしい一旨、川島町大字下八ッ
林三七七番地 島田芳男氏外三十
七名から陳情がありました。

この件は、審査の結果、採択に
なりました。

◎国民健康保険税の引き下げを求
めることについて
国民健康保険税の加入者は、中
小企業、農業者、年金などの無職
者等の低所得者で、負担が重く払
えないという人が増えている。高す
ぎる国保税の一方、国保会計の繰
越金、基金は多額にのぼり額は膨
大になっている。町でも安心して
医者にかかるよう国保税の引き
下げを求める一旨、民主商工会
川島支部 養輪洋司氏から陳情が
ありました。

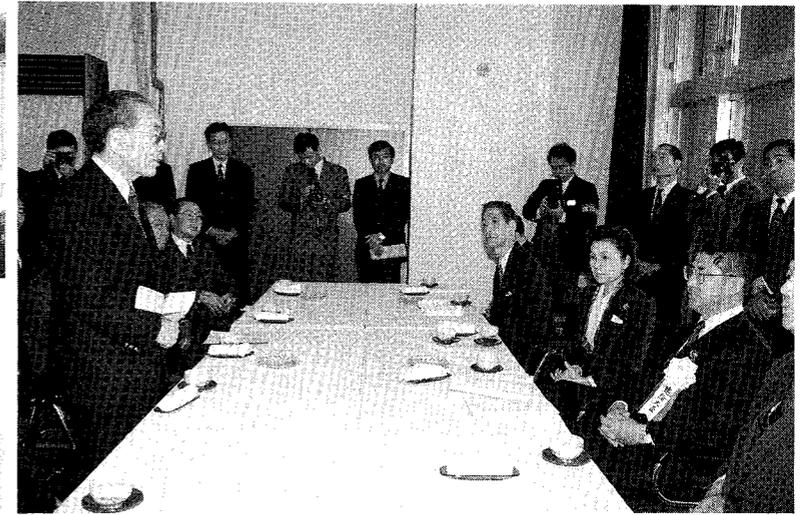
この件は、審査の結果、趣旨採
択になりました。

▼寄附の申し入れ

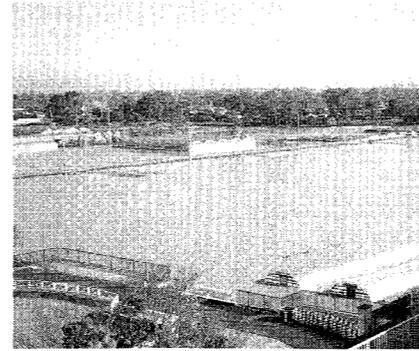
一般寄附として、次のかたから
申し入れがありました。
○川島ライオンズクラブ(会長・
森桂一氏)から、車椅子三台。
(株)東京電力川越営業所(所長・
柏又一吉氏)から、防犯灯十基。
○川島町大字吉原三九三十一 飯
野武久氏から、百万円。○(株)島
村工業代表取締役・島村治作氏
から、十二万三千七百六十一円

山崎建設大臣 川島排水機場を視察

排水ポンプ増設の早期実現に前向きな発言



山崎建設大臣に排水ポンプの増設を町長が陳情（川島排水機場内で）



平成2年11月の台風28号による被害状況



川島排水機場

一月十三日、山崎建設大臣が、地元選出国會議員や国・県関係者とともに川島排水機場を視察しました。
町では、町長をはじめ、町議會議員、区長、地元関係者などが出迎え、町長から排水機場ポンプ増設の早期実現を陳情しました。

この視察は、県西部の道路、河川状況を視察する一環で行われたもので、地元選出国會議員や建設省河川局長をはじめ、県から副知事などが同行しました。
今回視察した川島排水機場は、昭和五十六年八月に完成したもので、現在、計画排水量の三分の一にあたる毎秒十トンの能力の排水ポンプが設置されています。しかし、都市開発の進行や安藤川の改修が進むにつれ、台風などによる大雨の際には内水が集中し、排水機場周辺では大きな被害を被って

います。
最近では、平成二年十一月三十日の台風二十八号による大雨で大きな水害が発生し、排水機場周辺の住民からも事態の早期改善が求められています。
このため町では、排水ポンプの早期増設を再三にわたり国などの関係機関に陳情してきました。こうした努力と、地元選出国會議員や、川島排水機場を管理している建設省荒川上流工事事務所などの配慮により、今回の視察が実現したものです。
視察にあたり、町では町長をはじめ、町議會議員や区長、地元関係者などが建設大臣一行を出迎え、建設省荒川上流工事事務所長の現況説明に続いて、町長から排水ポンプ増設の早期実現を陳情しました。

確定申告はお早めに

二月十七日から三月十六日まで

東松山税務署における平成三年分の所得税の申告と納税は、二月十七日(月)から三月十六日(月)までです。また、個人事業者の消費税の申告と納税は、三月三十一日(火)までとなります。
毎年、申告期限近になると税務署はたいへん混雑し、落ち着いて相談できなかったり、長時間お待ちいただくこととなります。今年も、消費税の相談も三年目に入り、いっそうの混雑が予想されます。確定申告は、お早めに済ませ

てください。なお、来署される際は、電車・バス等の交通機関をご利用ください。
また、役場での確定申告の受け付けは、二月十七日(月)から二十九日(土)まで、町・県民税の申告受け付けは、三月二日(月)から十六日(月)までで、それぞれ中央公民館(役場敷地内)で行います。(表-Iを参照ください。)

※ 今更、町・県民税の申告受け付けは、各地区公民館を会場に行っていました。待ち時間を短縮や申告の受付日を増やすことなどを目的に、今年から中央公民館のみの会場となります。
そのため、各地区公民館での受け付けはなくなり、確定申告を必要とする人

確定申告を必要とする人

○事業所得や不動産所得などがある人で、平成三年中の各種所得の合計額が、配偶者控除や扶養控除等の合計額より多い人
○給与所得者で、給与以外の所得の合計額が二十万円を超えている人
○平成三年中の給与の収入金額が一千五百万円を超えている人

○給与を「一か所以上から受けている人で、年末調整をしなかった給与と給与所得や退職所得以外の所得の合計額が二十万円を超えている人

還付申告は

お早めに

給与所得者で次に該当するるかた

申告受付日程 (表-I)

申告の種類	期 間	会 場
所得税の確定申告	2月17日(月)~29日(土)	中央公民館 (役場敷地内)
町・県民税申告	3月2日(月)~16日(月)	

- 上記期間中の日曜日、第2・第4土曜日は、受け付けを行いません。
- 受付時間は、午前9時から11時までと午後1時から4時までです。ただし、2月29日と3月7日の土曜日は、午前9時から11時までとなります。
- 税務署から受け付けのお知らせが届いているかたや、譲渡所得、みなし法人などの特別な申告のかたは、必ず税務署で申告を行ってください。

は、確定申告をすると、納付した税金が戻ります。
○一年間に支払った医療費の合計額が十万円(保険などで補てんされた金額を控除した後の額)を超える人

○平成三年中に、住宅ローン等を利用してマイホームを取得したり、増改築をした人で、一定の要件に該当する場合

○平成三年の途中で退職し、その後就職しなかったために、年末調整ができなかった人

十六日(月)まで 午前九時から午後四時まで(土曜日は午前九時から十一時まで)
ところ 東松山市旧図書館(東松山市箭弓町一十一)

詳しくは、役場税務課(☎九七一一八一一内三〇)、または東松山税務署(☎〇四九三一一〇九九〇)へ。
なお、役場・税務署は、毎月第二・第四土曜日は閉庁となります。

《図書館だより》

● 催物案内 ●

〈古典文学講座〉
 と き 2月15日(土) 午後1時30分から3時
 まで
 ところ 町立図書館視聴覚室
 内容 「更科紀行」講読

● 雑誌案内 ●

町立図書館には、現在、生活・婦人情報誌、趣味、実用誌などを中心に、62種類もの雑誌があります。利用については、最新号は翌日返却、それ以外は通常の2週間借りることができます。毎年、多くの雑誌が創刊される中で、これからも利用者の要求に応えられるような雑誌を用意していきます。(貸し出しは3月から)

こんな雑誌があります

- ・文芸春秋
- ・中央公論
- ・オール読物
- ・婦人公論
- ・歴史読本
- ・俳句
- ・壮快
- ・初歩のラジオ
- ・月刊自家用車
- ・特選街
- ・時事英語研究
- ・芸術新潮
- ・つり人
- ・旅
- ・エコノミスト
- ・マイコン
- ・アサヒカメラ
- ・プレジデント
- ・スクリーン
- ・RURUBU
- ・暮しの手帖
- ・週刊朝日
- ・アサヒゴルフ
- ・私の部屋
- ・NUMBER
- ・婦人百科
- ・ぴあ
- ・きょうの料理
- ・メンズクラブ
- ・育児カレンダー
- ・家庭画報
- ・主婦と生活
- ・クロワッサン
- ・美しい部屋
- ・MOE
- ・FM fan

など

町立図書館休館のお知らせ — 2月29日まで

町立図書館では、貸し出し業務を電算化する準備のため、2月29日までの間休館させていただきます。また、移動図書館も、3月まで休ませていただきます。

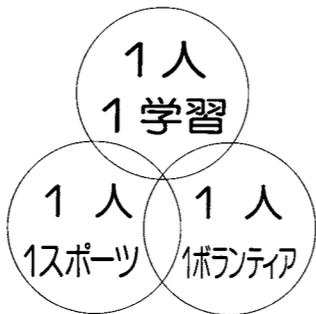
なお、図書館利用カードの申込みについては、休館期間中も受け付けます。

BOOK

BOOK

BOOK

BOOK



すす すす め よ う !! 生 涯 学 習

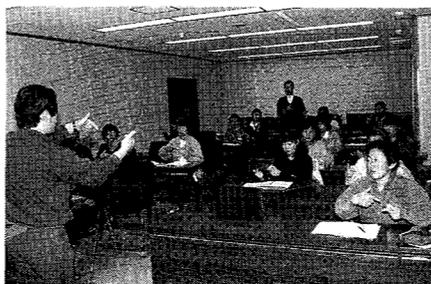


あなたも始めませんか 一人一ボランティア

町では、生涯学習を推進する中で、一人一学習・一スポーツとともに、一人一ボランティアを提唱し各種の講座を開いています。今月は「手話教室」から、学習の様子を紹介します。

ボランティアに 意欲的な参加者

手話教室は、十月三十日から毎週水曜日全八回の日程で開催され、会社員や主婦など二十九人が参加しました。講師に迎えた県立坂戸ろう学校の谷藤義則先生と、県立毛呂山養護学校の細川力先生のユーモアあふれる指導で、楽しい雰囲気の中で授業は進められました。



意欲的に取り組む参加者

手話には、「山」や「川」のように物の形で表現するものや、「寝る」「起きる」といった動作や身振りをもとに表現するもの、また、例えば山形県のように、名産のさくらんぼの形を示して表現するものなどもあり、とても難しそうです。しかし、取材にうかがった七回目の授業では、手話で自己紹介したり、歌詞を手話で表現しながら合唱したりと、初めて勉強したとは思えない上達ぶりでした。

夫婦で参加した表の橋本清さんは「人生も半ばに達し、何か人のために役立つことができないかと考え参加しました。将来は、障害者に対するボランティアをしたいと思っています。」と意欲的に話してくれました。

こうした学習をとおして、ボランティアの輪が広がることは、とても素晴らしいことです。皆さんも一人一ボランティアを実践してみませんか。

わたしと 習



八幡金子貴宣さん

星座観察教室に参加して

冬の夜空を仰ぐと、満天の星が目に見え込んできます。「あれは何という星座だろうか。」星に対する知識の乏しいわたしには、全く分かりようがありません。子どもに聞いて、難しい星座や星の名

前を教えられたところで、それがほんとうに正しい呼び方かどうか判断できませんでした。そうした折、星座観察教室が開かれることを知り、子どもたちが教えてくれた星座名を確認できることを期待して、親子三人机を並べて勉強することにしました。天候に恵まれない日もありますが、講師の堤先生の熱心な講義と、懐中電灯を星空に向けて一つずつ星座を追いつながら実際に星座観察を体験することで、少しずつ

星座の知識が入ってきました。教室に参加するにあたっては、内心ひそかに期待するものがありました。元来、あまり趣味の無い自分を振り返って、このままではこうこうとぼけの延長線上を歩くことになる自分の姿にあらんとし、生涯を通じての学習や趣味を持つことができれば、その不安から解消されるのではないかとこの期待を持ったからです。教室が終わった現在、遠くに覚えていた星座がいくぶん近くになってきたように思えます。これからもいろいろな機会を利用して、さまざまな学習教室にチャレンジしてみたいと思っています。



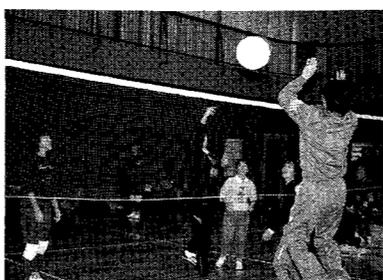
号砲とともにいっせいにスタート

124チームが健脚を競う 第7回 町駅伝大会

年末恒例となったスポーツイベント第七回町駅伝大会が、十二月十五日、コミュニティセンター周辺のコースで行われました。大会には、一般男子八チーム、一般(合計年齢二百歳以上)九チーム、小学生男子二十五チーム、小学生女子十六チーム、中学生男子三十九チーム、中学生女子二十七チームの合計百二十四チーム七百四十四人の選手が参加しました。競技は、中学生男・女と一般・小学生の二回のレースに分けて行われ、六区間十三・三キロメートルのコースで日ごろ鍛えた健脚を競い合いました。

- 二位：八ッ保
 三位：(株)島村工業
 一般(二百歳以上)の部
 一位：川島消防署
 二位：中山ランナーズ
 三位：中山小PTA・A
 中学男子の部
 一位：陸上部A
 二位：駅伝部
 三位：野球部A
 中学女子の部
 一位：陸上部A
 二位：バスケット部A
 三位：バドミントン部D
 小学男子の部
 一位：ウルトラミラクルヌーボーズ(中山小)
 二位：八ッ保オールバック波平
 三位：伊草ドラゴンズ
 小学女子の部
 一位：小見野小D
 二位：伊草ランナー
 三位：ももんじよ(中山小)

だれでも楽しめます ソフトバレーボール



親善ソフトバレーボール大会で

ソフトバレーボールは、大きな柔らかいゴム製のボールを使用し、バドミントンのコートで行われる四人制の競技で、だれでも簡単に楽しめるスポーツです。

町体育協会では、このソフトバレーボールを広く町民に普及しようと、平成元年度から三年間におたり、各地区公民館との共催で町内六地区で教室を開催、延べ二百三十人のかたが参加しました。教室の終了を機会に、十二月十五日、地域の交流と親睦を兼ねた親善ソフトバレーボール大会が町民体育館で開催されました。大会に参加した二十四チームの選手皆さんは、日ごろの練習の成果をじゅうぶんに発揮し、随所にファイナルプレーが見られる好試合が繰り広げられました。

くらしの窓



お問い合わせは、役場(☎九七一-一八一)の各担当課へどうぞ。

印鑑 正しい登録を



登録印鑑は、あなたの財産を守るたいせつなものです。そのたいせつな印鑑を、ふだん使用しているもので代用していませんか。

次の印鑑は、登録印鑑としてふさわしくないもので、登録の際にお断りすることがあります。

- 氏名、氏、名等で表されていないもの
- 職業・資格等、氏名以外の事項が表されているもの
- 印影の大きさが、一辺八ミリメートル以下のもの、または、二十五ミリメートルを超えるもの

成人病予防週間

健康に大きな影響を及ぼす寒さが一段と厳しくなる時期になりましたが、二月一日から七日は、成人病予防週間です。

この予防週間は、がんや心臓病、脳卒中の予防について重点的に考える週間です。この三大成人病は、国民死因順位の上位を占め、死亡者総数に占める割合が六割を超えています。また、最近では、働き盛りの人たちに多く発病する傾向があり、社会的・経済的に受ける影響は非常に大きいものです。

そこで、この予防週間にあたり、一人一人が成人病予防についての正しい知識を深め、生涯を通じて

お知らせ

人権・身の上相談

町では、次のおと人権・身の上相談所を開設します。お気軽にご相談ください。

とき 二月七日(金) 午前十一時から午後三時まで
 ところ 中央公民館
 相談員 小峯三郎・遠藤恭夫・北和己・浦和地方法務局職員
 詳しくは、住民課(☎内二四)へ。

新春クラシックコンサート

(財)勤労文化協会では、群馬交響楽団のフィルハーモニー室内合奏団によるクラシックコンサートを、次のおと開催します。

とき 二月二十三日(日) 午後二時開演
 ところ 広域福祉会館
 入場料 大人二千円、子ども千五百円
 定員 五百人
 チケットなど詳しくは、同協会(☎九七一-六一二)へ。

樋口恵子さんの講演会

町商工会では、評論家としてテレビやラジオで活躍している樋口

恵子さんの講演会を、次のおと開催します。ぜひご参加ください。

とき 二月二日(日) 午後二時開演
 ところ コミュニティセンター

内容 「高齢化社会と女性の生き方」
 費用 無料
 詳しくは、商工会(☎九七一-五六五)へ。

ご利用ください

川越水上公園アイススケート場
 川越水上公園では、室内スケート場を開設しています。手軽なウインタースポーツとして、ぜひご利用ください。

開設期間 三月一日(日)まで
 開園時間 午前十時から午後四時まで(休日は午前九時から)
 休園日 第二・四月曜日
 料金 大人八百円、子ども三百円、貸靴三百五十円、ロッカー百円
 詳しくは、同公園(☎〇四九二-一四一-三三三)へ。

緑の推進員募集

県では、ふるさとの緑の保全や環境の緑化に関する活動を行う緑

の推進員を、次のおと募集します。

対象 自然保護に関心を持つ、二十歳以上の県民(一般職の公務員を除く)
 任期 平成四年四月から平成五年三月まで
 募集人員 百五十人
 応募方法 町環境衛生課、各地方県民センター、各環境管理事務所に備え付けの応募用紙に必要事項を記入して、県自然保護課(二三三六 浦和市高砂三一五一)へ。
 締切り 二月二十九日(土)まで
 詳しくは、県自然保護課(☎〇四八八-二四一-二二一内二四三三)へ。

県立川越工業高校 定時制生徒募集

県立川越工業高等学校では、定時制の生徒を次のとおり募集します。

募集学科 機械科、電気科
 対象・定員 一般入学生：中学卒業見込以上のかた・各学科四十人 三年編入生：高校卒業見込以上のかた・各学科若干名
 願書受付 一般入学生：二月四日(火)から七日(金) 正午まで 三年編入生：二月二十

健康づくりに関心を持つことがたいせつです。

毎日の家庭生活の中では、(一)バランスのとれた栄養 (二)適度な運動 (三)じゅうぶんな休養といった健康的な生活習慣を確立すること、また、定期的に健康診査を受け、自分自身の健康状態をチェックしておくことが、大きな予防の結果を生み出すこととなります。

詳しくは、環境衛生課(☎内五〇)へ。

児童手当・特例給付の認定請求はお済みですか

児童手当・特例給付の受給資格などが、平成四年一月から次のとおり変更されました。

支給対象 第一子から(平成三年一月二日以降生まれ)
 支給期間 三歳未満(経過措置があります)
 支給金額(月額)
 第一子・第二子 五千元
 第三子以降 一万元
 平成三年一月二日から十二月三十一日までに生まれた一番目の子どもを養育しているかたで、まだ手続きをされていないかたは、早めに認定請求書を出してください。ただし、児童手当・特例給付には、所得制限等があります。なお、すでにこれらを受給しているかたについては、平成四年一月分以降の手当月額が自動的に消滅、または改定されます。
 詳しくは、福祉課(☎内一八)へ。

県老人大学校 生徒募集

(財)埼玉県高齢者生きがい振興財団では、平成四年度の老人大学校の学生を次のとおり募集します。

対象 県内在住の満六十歳以上で通学可能なかた。(一年生課程・二年生課程とも、過去に卒業したかたを除く。また、二年生課程については、卒業後、地域活動を行う意志のあるかた)

内容 一年生課程：川越学園県川越福祉センター、定員百二十人、毎月第一・四火曜日正午か

ら午後四時二十五分まで開講) 二年生課程：東松山学園(東松山市石橋一五八七、定員百人、毎週火曜日午前十時から午後三時まで開講)

※近隣の学園のみ記載
 申込み 二月一日(土)から二十一日(金)まで
 申し込み方法など、詳しいことは、同財団(☎〇四八-八三二-二二〇六)へ。

2月の納税

2月の納税は次のとおりです。

- 固定資産税…第4期
- 国民健康保険税…第6期
- 国民年金保険料…2月分

期限までに納入してください。

そ・う・だ・ん

〔行政法律相談〕 中央公民館 二月十日(月)午前十時から午後三時まで 弁護士・行政相談員が行政機関などの業務に関する苦情・法律的な悩みごとの相談に応じます。

〔心配ごと相談〕 やすらぎの郷 二月十二日(水)・二十五日(火)午前九時から十二時まで 民生・児童委員が日常の心配ごとの相談に応じます。

〔教育相談〕 教育相談室(コミュニティセンター内) 二月二十一日(金)午後二時三十分から五時まで 教育相談員が子どものしつけ・学校生活などの相談に応じます。また、電話での受け付けも随時行います。(☎九七一-一六八五)

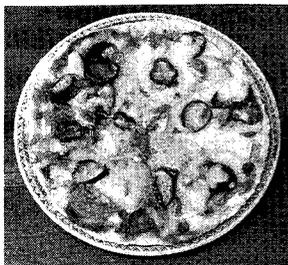
花ごよみ 《コウバイ(紅梅)》



寒い季節に咲く数少ない花の一つで、早春に、葉に先立って枯れ枝につぼみ一つ、また一つとほころびます。

じみながら清らかな花姿や風雅な枝振り、清らかな香りなどが趣があるとして、古くから人びとの心を魅了してきました。学問の神、菅原道真を祭る天神様の神木にもなっています。

わがやの味



手作りピザ

材料 (直径25cmのもの2枚分)

- 小麦粉……………150g
- 牛乳……………90cc
- ドライイースト…大きじ1/2
- 塩……………少々
- 砂糖……………少々
- サラダ油……………大きじ1
- ピザ用チーズ……………200g
- ピザソース……………適量
- サラミ・ペーコン・マッシュルーム・たまねぎ・ピーマン・トマトなど、お好みの材料を適当に



下八ッ林 田中利子さん

- ① ドライイースト・塩・砂糖を混ぜた小麦粉に、人肌温めた牛乳を加えてこねる。
- ② ①にサラダ油を二回に分けて加え、よくこねてボール状にまとめる。
- ③ ②をサラダ油を塗った器に入れて、倍ぐらいの大きさになるまで暖かい所でねかす。
- ④ アルミホイルにサラダ油を薄く塗り、③を二等分して直径二十五センチぐらいに丸くのばす。
- ⑤ ④にピザソースを塗り、ピザ用チーズとAの材料をのせて、オーブントースターで八分ぐらい焼いて出来上がり。